

令和5年度
(2023年度)

つくば市の図書館概要



つくば市立中央図書館

目 次

ページ

1	つくば市の概要	1
2	施設概要	1
3	運営方針	2
4	組織・事務分掌	3
5	図書館サービス体制	4
6	図書館サービス	5
7	小中学校・義務教育学校への支援事業	8
8	自動車図書館	8
9	4交流センター図書室との連携	9
10	筑波大学附属図書館との連携	9
11	令和4年度（2022年度）の主な図書館事業	10
12	沿革	11
13	年間統計	19
14	ボランティア活動状況	23
15	所蔵雑誌一覧	24
16	所蔵新聞一覧	29
17	雑誌スポンサー制度	30

1 つくば市の概要

つくば市は、茨城県の南西部に位置し、茨城県の県庁所在地水戸市から南西に約 50 キロメートル、首都東京から北東に約 50 キロメートル、成田国際空港（成田市）から北西に約 40 キロメートルの距離に位置しています。面積は 283.72 平方キロメートルで、これは県内で 4 番目の広さになっています。

万葉集で多く詠まれた名峰「筑波山」をはじめとする豊かな自然と、研究・教育機関の集積「筑波研究学園都市」を有する、自然と科学が調和したまちです。

筑波研究学園都市では、国と民間合わせて約 150 の研究機関が立地し、約 20,000 人の研究従事者が日々、最先端の研究開発を行っています。また、筑波大学においても、恵まれた環境の下、様々な分野の研究が行われており、つくば市とも各分野で連携しています。

つくば市には、研究従事者や留学生など多くの外国人が居住し、その数は 148 か国、12,258 人に及び、つくば市全体の人口の約 4.8%に当たります。（全国平均は 2.2%）

平成 17 年（2005 年）のつくばエクスプレス開業以降、沿線地区を中心に人口は増加傾向にあり、年少人口及び生産年齢人口が多いことも特徴です。（年少人口：全国平均 11.6%に対してつくば市 15.5%、生産年齢人口：全国平均 59.4%に対してつくば市 65.3%）

つくば市は、平成 30 年（2018 年）2 月に国連の持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)の考え方を取り入れた「持続可能都市ビジョン」を公表し、同年 3 月には市議会で、「つくば市政にSDGs（持続可能な開発目標）の理念を反映するための取組を求める決議」が可決されました。また、本市が国から県内唯一の「SDGs未来都市」に選定されたことから、持続可能なまちづくりのための取組を全国に先駆けて推進しています。

SDGs の基本理念である「誰一人取り残さない」という包摂の精神は、つくば市の持続可能なまちづくりとも一致するものであり、SDGs を重要なキーワードとしながら、市民、議会、行政などが一丸となって具体的な取り組みを進めています。

[つくば市人口(常住人口)：254,669 人(令和 5 年(2023 年)5 月 1 日現在)]

2 施設概要

「つくば市立中央図書館」（以下、中央図書館）は中央公園に面し、茨城県近代美術館つくば分館との複合施設「つくば文化会館アルス」として建設され、平成 2 年（1990 年）6 月に開館しました。アルス(ARS)は、ラテン語で「芸術・学芸・美術」を意味します。館内には、ピアノ備え付けの多目的ホール「アルスホール」もあり、コンサートや講演会などに利用されています。

つくば文化会館アルス（図書館、美術館、ホール）	
所在地	茨城県つくば市吾妻2丁目8番地
施設面積	市管理部分：2,695 m ² （1F：1,714 m ² 2F：912 m ² その他：69 m ² ） 県管理部分：2,068 m ² （1F：1,574 m ² 2F：494 m ² ） 県市共用部分：1,414 m ² （1F：645 m ² 2F：358 m ² その他：411 m ² ）
施設概要 (市管理部分)	1F 開架書架室、保存書庫、自動車図書館車庫 ほか 2F アルスホール、集会室、会議室、事務室 ほか

つくば市立中央図書館	
利用時間	午前9時30分～午後7時（特別開館日は午後5時まで）
休館日	月曜日（国民の祝日と重なった場合は火曜日）、祝日（一部の祝日は特別開館）、年末年始、特別整理期間（6月・2月）

アルスホール（つくば市視聴覚センター）	
利用時間	午前9時～午後10時（月曜祝日は午後5時まで）
定員	100名
休館日	月曜日（国民の祝日と重なった場合は火曜日）、年末年始
設備品	グランドピアノ、マイク、スクリーン、調光装置、専用控室 ほか
その他	利用申込みは、6か月前の同日から利用日の前日まで 予約状況は、ホームページから確認可能

3 運営方針

中央図書館では、市民の生涯学習を支援するとともに、教育・文化などに関する情報や資源を受発信する「知」の拠点として、市民が利用しやすい図書館を整備し、充実を図っていくものとします。

「令和5年度（2023年度）中央図書館重点事業」

(1) 中央図書館の施設改修

市長公約にある「図書館懇話会提言書で示された、公園のように自由な図書館『ふれあいライブラリーパーク』の理念を実現する中央図書館の施設改修」事業について、市民意見を参考にしながら改修計画を策定します。

先行して視聴覚コーナーを改修し、閲覧席の増設及び視聴覚席の設置を行います。

(2) サービスポイントの拡充

研究学園小学校図書室を地域に開放し、土曜日、日曜日及び祝日の中央図書館開館日に図書館サービスを提供します。また、かとりだい交流館において、予約図書の貸出を行うとともにブックポストを設置します。

(3) 電子図書館サービスの拡充

令和4年10月に開始した電子図書館サービスの充実を図ります。電子図書館の利用状況を分析し、その収集方針を定め、コンテンツの充実を図ってまいります。

(4) 自動車図書館サービスの拡充

令和4年度から3台体制で開始した自動車図書館サービスの拡充を図ってまいります。既存ステーションについては、随時見直しを行うとともに、ニーズ調査などを通じて新たなステーションを設定し利用拡大を図ってまいります。

(5) 読書推進、図書館利用促進に資する活動の実施

ライブラリーピクニックなどのイベントを実施し、読書推進や図書館利用促進に資する活動に取り組んでまいります。

また、図書館利用登録者数の増加を図るために、出張登録を実施します。

4 組織・事務分掌

(1) 組織

- ① 館長 — 副館長 — 館長補佐
- └ 管理係
 - └ サービス係

- ② 職員数 29 名（うち司書資格 20 名）

〔内訳〕 正職員：17 名、図書館専門員（会計年度任用職員）12 名

そのほか、カウンター補助、事務補助、配送など会計年度任用職員 34 名

〔令和5年（2023年）6月1日現在〕

(2) 事務分掌

- ① 管理係

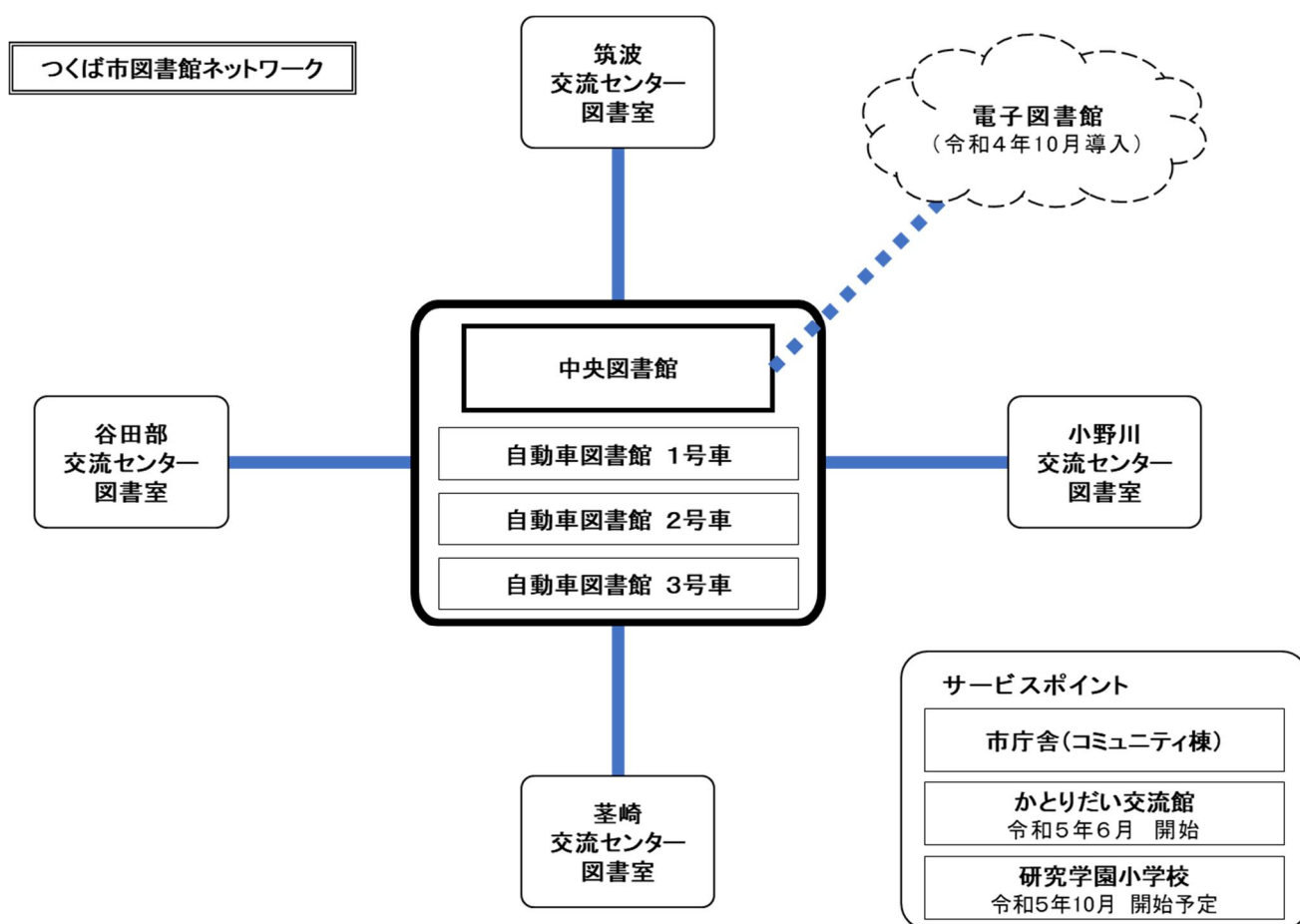
予算管理、施設管理、資料収集・廃棄、ボランティア、図書館情報システム、広報広聴、図書館協議会、アルスホール ほか

- ② サービス係

館内利用、団体貸出、相互貸借、館内展示、自主事業の企画・運営、自動車図書館、学校図書館支援、書架管理、延滞資料処理 ほか

5 図書館サービス体制

つくば市の図書館サービス体制は、中央図書館を中心に3台の自動車図書館及びオンラインシステムで結ばれている谷田部・筑波・小野川・茎崎の4つの交流センター図書室(以下、4交流センター図書室)で構成され、貸出・返却・予約などのサービスを一体的に受けることができます。これらのサービスは、図書館情報システムにより一元的に管理されています。



このほか、市庁舎（コミュニティ棟）及びかとりだい交流館のサービスポイントにおいてインターネットから予約した本の受取が可能になりました。また、市庁舎（コミュニティ棟）、かとりだい交流館、大穂・豊里・並木・島名の各交流センターに設置されたブックポスト及び広岡交流センターの窓口で本を返却することができます。

令和5年（2023年）10月から土・日・祝日の中央図書館開館日に研究学園小学校図書室を地域に開放し、サービスポイントとして図書館サービスを開始する予定となっています。

6 図書館サービス

(1) 貸出

① 個人貸出

つくば市在住・在勤・在学

つくば市に在住、在勤、在学している個人に利用カードを交付し、図書の貸出を行います。

個人の図書館利用カードの登録・交付は、つくば市在住の方は氏名、住所の確認できるもの、在勤・在学の方はそのほかに勤務先・通学先のわかるものを提示の上、「貸出登録申込書」の提出により登録ができます。

広域利用

下妻市及び土浦市在住の方は、つくば市に在勤、在学していなくても利用カードの交付が受けられます。利用できるサービスは個人貸出及び館内利用のみで、予約・リクエスト、相互貸借などのサービスは利用できません。

また、つくば市在住の方は、下妻市及び土浦市立図書館で貸出等のサービスが受けられます。

② 団体貸出

つくば市内で活動する団体や施設が行う読書活動を推進するために図書館資料を長期間貸出するサービスです。登録の際に必要な書類や手続方法については御相談ください。

③ 貸出条件

貸出区分	資料区分	期間	冊数・点数
個人貸出	図書資料	2週間以内	10冊以内
	視聴覚資料	1週間以内	3点以内
	電子書籍	2週間以内	2点以内
団体貸出	図書資料（閉架で所蔵する、雑誌及び地域資料を除く資料）	3月以内	300冊以内（うち紙芝居、外国語資料は50冊まで）
	図書資料（開架で所蔵する、雑誌及び地域資料を除く資料）	2週間以内	20冊

(2) 返却

中央図書館、自動車図書館及び4交流センター図書室で図書館資料の返却ができます。

なお、視聴覚資料や紙芝居は破損の恐れが高いため、職員へ直接手渡しで返却し、資料本体の確認を受けてください。

そのほか、次の施設でも各施設の開館時間中であれば返却ができます（紙芝居など一部資料を除く）。

ア つくば市庁舎ブックポスト（コミュニティ棟1F）

イ かとりだい交流館ブックポスト

ウ 大穂交流センターブックポスト

エ 豊里交流センターブックポスト

オ 並木交流センターブックポスト

カ 島名交流センターブックポスト

キ 広岡交流センター窓口



(3) 図書資料の予約・リクエスト

① 予約・リクエストとは

御希望の図書資料が貸出中の場合は、貸出の予約をすることができます。また、その資料が中央図書館で所蔵していない場合は、リクエストすると購入について検討します。御希望にお応えできない場合もありますが、その場合、茨城県内の他市町村図書館などからの取寄せ（原則無料）や、茨城県外の図書館からの取寄せ（有料。諸条件あり）をすることができます。

② 申込方法

申込みは、「予約・リクエスト・相互貸借申込書」に記入し、直接提出又はWebから申し込むことができます（予約の場合は、あらかじめパスワードの設定が必要となります。図書館・図書室で利用カードを提示の上、手続きをしてください。）。なお、貸出の予約に限り、館内にある利用者端末からも申し込むことができます。

御用意ができましたら、電話又はE-mailで御連絡します。予約・リクエストは、申込みができる冊数に上限があります。

③ 在架図書を取寄せ

中央図書館所蔵で貸出中ではない図書（在架図書）については、4交流センター図書室、市庁舎（コミュニティ棟）、かとりだい交流館で受け取ることができます。予約はWebサービスから申し込むことができます。取り寄せには日数を要しますので御了承ください。

(4) Web サービス

- ① 資料の予約、リクエスト、レファレンス（相談）、利用状況（貸出中の資料、返却日、予約状況）の確認、メールアドレスの登録・変更及びパスワード変更などができます。
- ② リンク先として、図書館、出版情報、他官公庁の情報などを掲載しています。
- ③ 「マイ本棚」機能で、貸出履歴の管理・貸出延長の手続きなどができます。
- ④ 電子図書館が利用できます。

(5) 視聴覚サービス

映像（DVD・VHS）や音声（CD・カセットテープ）による視聴覚資料は、館内で視聴できるよう提供しています。著作権者の許諾を得られたものは館外貸出を行っています。

(6) 多文化サービス

- ① 英語、中国語、韓国語を中心に約17か国語の図書資料、外国語雑誌13誌及び外国語新聞5紙（1紙は子供用）を収集し、備えています。（雑誌及び新聞の詳細はp.28～29の「所蔵雑誌・新聞一覧」を参照。）
- ② 館内カウンターには、英語、中国語、韓国語及びポルトガル語の利用案内を設置しています。

(7) 送付貸出しサービス

図書館の利用が困難な方や不便な方などの自宅へ図書を送付するサービスです。貸出及び返却に係る費用は利用者の負担となります。

(8) 乳幼児、児童、高齢者及び図書館利用に支障のある方へのサービス

- ① こどもコーナーに、子供の成長に応じた資料を備えています。
- ② こどもコーナーに、大活字の本、LLブックを備えています。
※「LL」とは、スウェーデン語で「やさしく読める」という意味の略語であり、知的障害のある方など、一般的な情報提供では理解が難しい方にとっても読みやすく作られている本のことを「LLブック」といいます。
- ③ 大活字本コーナーに、大活字の本を備えています。
- ④ 小説などの録音資料（CD・カセットテープ）を備えています。
- ⑤ 点訳ボランティアが作成した点字絵本を備えています。
- ⑥ 音訳ボランティアが作成した「声の常陽リビングとミニ情報」の希望者への配布、「広報つくば」音声版の提供、対面朗読などを行っています。

(9) 複写サービス

著作権法第31条の規定により、図書館が所蔵する資料の一部を一人につき1部コピーすることができます。

○カラーコピー：1枚50円

○白黒コピー：1枚10円（サイズは最大A3まで）

(10) オンラインデータサービス

中央図書館内の専用端末を使うことにより、以下のデータベースサービスを利用することができます。

- ① 朝日新聞データベース「朝日新聞クロスサーチ・フォーライブラリー」
- ② 茨城新聞データベース
- ③ 官報情報検索サービス
- ④ 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

※利用条件等がそれぞれ異なりますので詳しくは図書館ホームページを参照してください。

7 小中学校・義務教育学校への支援事業

中央図書館では、児童及び生徒の読書環境の充実を推進するために、市立小中学校及び義務教育学校に対して各種の支援事業を行っています。

- ① ジュニア図書館員、職場体験学習、社会科見学などの受入れ
- ② 学校図書館、学級文庫に対する団体貸出
- ③ 学校訪問ブックトーク事業
- ④ 司書教諭補助員の研修
- ⑤ 小学校・義務教育学校への自動車図書館巡回



学校訪問ブックトーク

8 自動車図書館

自動車図書館では、図書の貸出・返却のほか、利用登録の受付、貸出の予約などのサービスを行っています。

自動車図書館の日程表は、図書館ホームページなどで確認できます。なお、図書資料の汚損等を防止するため、悪天候時には運行を中止する場合があります。

車両の詳細は次のとおりです。

- ① 名称 自動車図書館アルス号（1・2・3号車）
- ② 積載冊数 1・2号車：約3,500冊、3号車：約600冊
- ③ 訪問先 57ステーション
(小学校、保育所、児童館、老人ホーム、市役所など)
- ④ 運行日 火・水・木・金曜日及び隔週土曜日
(日程表は毎年広報つくば4・10月号及び図書館ホームページに掲載)
- ⑤ 巡回周期 原則2週間に1度
- ⑥ 装備 車椅子用リフト付き（1・2号車のみ）



9 4交流センター図書室との連携

つくば市内にある17の地域交流センターのうち、谷田部・筑波・小野川・荃崎の4交流センター図書室では、コンピュータネットワークにより中央図書館と一体的な図書館サービスを提供し、市民サービスの向上に努めています。

- ① 4交流センター図書室、中央図書館及び自動車図書館で所蔵している資料を検索することができます。
- ② 4交流センター図書室、中央図書館及び自動車図書館の本を取り寄せて利用することができます。
- ③ 中央図書館の在架（本棚にありかつ貸出中ではない）図書資料は、Webから予約をして4交流センター図書室に取り寄せることができます。（視聴覚資料・コミックスなどは対象外）
- ④ 借りた資料は、4交流センター図書室、中央図書館及び自動車図書館のどこでも返却することができます。また、図書資料は、市庁舎（コミュニティ棟）、かとりだい交流館及び大穂・豊里・並木・島名・広岡の各交流センターにも返却することができます。

10 筑波大学附属図書館との連携

つくば市域に所在する図書館の、それぞれの情報、資源及び活動成果等の交流を促進し、かつ、連携してその活用を図ることにより、相互の持続可能な発展と充実に資することを目的として、令和元年（2019年）9月に筑波大学附属図書館と連携協定を締結しました。

まずは筑波大学附属図書館との連携事業を進め、将来的には協定の範囲をつくば市域全体に広げていくことを目指します。

筑波大学附属図書館との連携事業

① 「ライブラリーピクニック」実施

令和元年（2019年）11月2日（土）・3日（日）、筑波大学学園祭に合わせ、筑波大学附属図書館駐車場にてライブラリーピクニックを開催。筑波大学図書館情報メディア系共催、つづきブックカフェ（横浜市）協力のもと、自動車図書館による図書の貸出、読み聞かせ、ジャズ演奏などを実施しました。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大により中止となりました。

② 2者間独自の相互貸借制度の運用を開始

令和3年（2021年）6月1日、つくば市域図書館連携に関する協定書第2条に基づき、筑波大学附属図書館とつくば市立中央図書館との間の独自の相互貸借制度の運用を開始しました。茨城県図書館情報ネットワーク物流搬送システムを利用して行っている相互貸借を両館が直接行うことにより、搬送に要する時間を短縮し、利用者への貸出期間をより長く確保することができるようになりました。

11 令和4年度（2022年度）の主な図書館事業

年月	内容等
通年	「おはなし会」(毎週土曜日及び第4日曜日) 「本好きのためのゆるっとトークルーム」(毎月第1土曜日) 「おとなのためのブックトーク」(毎月第3土曜日) 「おはなしぶんぶん(乳幼児向けおはなし会)」(原則月2回、第3金曜日・第4水曜日)
4月	自動車図書館3号車を導入し、運行を開始。自動車図書館のステーション数を増加する。(ステーション50か所)
5月	
6月	出前講座「絵本の選び方講座」開催。〔並木交流センター〕(24日) 図書館ボランティア「グループ・スイミー」人形劇公演開催。〔アルスホール〕(25日)
7月	図書館ボランティア「パネルシアターかくれんぼ&ゆめぼっぼ」パネルシアター公演開催。〔アルスホール〕(9日) 「百科事典で調べてビンゴ」実施。(21日～なくなり次第終了) 中学生職場体験受入。(～8月) 弁済展示「本が泣いています」実施。(～8月)
8月	下妻市、土浦市と広域利用サービスを開始。(2日) 「本のふくぶくろ」実施。(6日・7日) インターンシップの受入。(～9月)
9月	「令和4年度第1回図書館協議会」開催。(1日) 特別館内整理及び図書館システム更新のため特別休館。(9月20日～10月3日)
10月	児童向け図書館だより「こどもヨモッカ」(第17号)発行。 自動車図書館のステーション数を増加する。(ステーション54か所) 電子図書館サービスの提供を開始。(10月4日) 予約した本の受取館としてサービスポイントを増設。〔市庁舎(コミュニティ棟)〕(10月4日) 「学校訪問ブックトーク」開催。〔小学校22校・中学校2校・義務教育学校3校〕(～12月)
11月	谷田部市街地のオータムフェアに自動車図書館を出展。(6日) 科学フェスティバルに出展。(12日)
12月	「ぬいぐるみたちのおとまり会」開催。(16日・17日)

年月	内容等
1月	荷物自動搬送ロボット実証実験協力(ペDESTリアンデッキ上で返却本を預かり図書館へ自動搬送)(24日～28日)
2月	公園通りの図書館通信「ヨモッカ」(第18号)発行。 図書館ボランティア「佐藤国男版画展」実施。(2月11日～3月9日) 遠隔ロボット(オリヒメ)実証実験協力(遠隔操作による絵本読み聞かせ・駐車券無料化案内)(24日～28日)
3月	「令和4年度第1回図書館協議会」開催。(16日) 出前講座「ファーストブック講座」開催。(19日・25日) 「つくスマ」アプリ内で図書館利用カードの電子化サービスを開始。(30日)

12 沿革

年	月日	事項等
昭和62年 (1987年)	11月	・研究学園都市建設連絡協議会(研究学園都市を構成する6町村)、住宅都市整備公団つくば開発局及びその他による「筑波研究学園都市総合都市文化センター図書館基本計画」が策定される。
	11月30日	・筑波郡大穂町、豊里町、谷田部町及び新治郡桜村が合併し、つくば市が誕生すると同時に、教育委員会事務局に図書館準備室(2名)が発足する。
昭和63年 (1988年)	1月31日	・筑波郡筑波町がつくば市に加わり、つくば市全域への図書館サービス実施計画の検討を開始する。
平成元年 (1989年)	3月11日	・図書館を含む複合施設「筑波研究学園都市総合都市文化センター」が着工する。
	3月15日	・教育委員会による「これからの図書館サービスを求めて～つくば市の図書館サービス実施計画」が策定される。
	4月1日	・図書館準備室の職員が6名に増員され、本格的準備作業に入る。
平成2年 (1990年)	4月1日	・開館に向けて司書の採用、有資格者の異動により職員(8名)の確保を図り、14名体制となる。
	4月25日	・「筑波研究学園都市総合都市文化センター」竣工となる。
	6月8日	・図書館準備室にかわり、教育委員会に中央図書館を設置する。
	6月9日	・つくば文化会館アルス内に「つくば市立中央図書館」が開館する。
	6月16日	・おはなし会を開始する。
	7月18日	・自動車図書館つくばアルス1号、2号の運行及び巡回サービスを開始する。(ステーション35か所)

年	月日	事項等
	9月30日	・つくば市立中央図書館概要を発行する。(以降毎年発行)
平成3年 (1991年)	4月1日	・稲敷郡荃崎町民への貸出サービス開始。図書館職員数19名体制となる。
	10月1日	・自動車図書館のステーション数を増加する。(ステーション50か所)
平成4年 (1992年)	1月31日	・小河内芳子氏の講演会を開催する。
	4月1日	・目の不自由な方への、郵送(無料)による録音テープの貸出しを開始する。
平成5年 (1993年)	2月	・谷田部公民館図書室とのオンライン化を図りサービスを開始する。
	4月1日	・図書館職員数25名体制となる。(公民館図書室への司書駐在開始)
	7月1日	・4月1日に開館した筑波公民館図書室とのオンライン化を図り、サービスを開始する。
	10月17日	・図書館情報大学の実習生を受入れる。(以降毎年受入) ・社会福祉法人茨城県盲人協会から、障害者のための活動に対して感謝状を受ける。
平成6年 (1994年)	3月	・司書講習の実習生として全盲の学生を受入れる。
	3月25日	・一日図書館員(小学生)事業を開始する。(以降毎年実施)
	7月	・ボランティアの協力により録音図書の作成を始める。
	10月4日	・学校訪問ブックトークを開始する。(以降毎年実施)
平成7年 (1995年)	3月31日	・平成6年度の貸出冊数が県内公共図書館でトップになる。
	7月1日	・図書館情報システムを更新する。
平成8年 (1996年)	1月25日	・ボランティア朗読講座を開講する。
	4月	・除籍図書のリサイクル事業を開始する。(以降不定期開催)
	7月	・タッチパネル方式の利用者端末機を導入し、機能の充実を図る。 ・ご意見箱「皆さんの声」を設置する。
平成9年 (1997年)	11月28日	・講演会「図書館のススメ」竹内哲氏
	2月21日	・講演会「視覚障害者の読書と図書館」美月めぐみ氏
平成10年 (1998年)	4月1日	・図書館職員26名体制となる。(谷田部、筑波、小野川公民館図書室駐在司書含む。)
	5月	・4月1日に開館した小野川公民館図書室とのオンライン化を図り、サービスを開始する。
平成11年 (1999年)	3月	・堀川理万子原画展を開催する。「リリィおばさんなげキッス」
	7月	・こども相談デスクを設置する。
	10月	・大島英太郎原画展を開催する。

年	月日	事項等
平成12年 (2000年)	4月1日	・図書館職員27名体制となる。
	7月	・図書館情報システムを更新する。
	12月	・自動車図書館「アルス1号」を更新、おひさま号と命名する。
平成13年 (2001年)	4月1日	・図書館職員24名体制となる。
	12月	・自動車図書館「アルス2号」を更新、あおぞら号と命名する。
平成14年 (2002年)	4月1日	・図書館職員23名体制となる。
	11月1日	・稲敷郡茎崎町がつくば市に編入される。
平成15年 (2003年)	2月22日	・ファーストブック講座を開催する。(以降毎年実施)
	3月4日	・「つくば市立図書館の望ましい基準」策定に当たっての基本的な考え方を図書館協議会へ諮問する。
	4月20日	・英語のおはなし会を実施する。(県内初)
	6月1日	・利用カードのデザインを更新する。
	7月1日	・茎崎公民館図書室とのオンライン化を図り、サービスを開始する。 ・図書郵送サービスを開始する。(県内初)
	7月	・学校図書館実務講座を開催する。(2日間)2か年実施
平成16年 (2004年)	3月18日	・「つくば市立図書館の望ましい基準」策定に当たっての基本的な考え方について、図書館協議会から館長へ答申する。
	4月1日	・図書館協議会委員の公募を行う。
	4月23日	・子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受ける。
	10月	・「カラスとカケスの物語」原画展を開催する。
平成17年 (2005年)	3月22日	・年間総貸出冊数100万冊を超える。(県内初)
	4月1日	・図書館専門員設置規則を制定する。専門員7名採用 ・個人貸出しを5冊から10冊に変更する。
	7月1日	・図書館情報システムを更新する。
	8月24日	・つくばエクスプレスが開通する。
	10月	・全国図書館大会茨城大会に参加する。
	11月26日	・茨城県読書推進運動協議会長から活動功績が認められ表彰を受ける。
	12月	・芳川豊氏「おはなしトランプ」原画展を開催する。
平成18年 (2006年)	1月21日	・つくばエクスプレス開業記念、中央図書館開館15周年記念事業「土田義晴さんとともに」を開催する。
	4月15日	・地域文化ボランティア「おとなのためのブックトーク」を開始する。(以降毎月実施) ・一部の祝日を開館する。(年間6日)

年	月日	事項等
	10月29日	・図書館ボランティアが茨城県教育長から図書館の振興発展に寄与した事が認められ感謝状を受ける。
平成19年 (2007年)	1月21日	・「藤田昌矢氏が語る絵本」講演会を開催する。
	4月1日	・一部の祝日を開館する。(年間5日)
	7月	・「つくば市立図書館における延滞資料の督促に関する事務処理要項」を改正する。
	11月30日	・図書館ボランティアが市長から振興発展の感謝状を受ける。
平成20年 (2008年)	4月1日	・谷田部、筑波、小野川、荃崎公民館図書室への司書駐在を廃止し、図書室業務全般が委託となる。 ・祝日(年間3日)及び月末休館日(年間7日)を開館する。
	4月1日	・図書館職員17名、図書館専門員8名体制となる。 ・祝日(年間7日)及び月末休館日(年間7日)を開館する。
平成21年 (2009年)	7月	・「つくば市立図書館の望ましい基準」(平成16年度策定)の基本的な考え方に関する答申について、内容の検証と評価を図書館協議会へ諮問する。
	9月19日	・サトウユカ氏「ランプの精リトル・ジーニー」クイズラリーと原画展を開催する。(～10月9日)
	10月	・科学フェスティバルに初出展する。
	3月	・年間総貸出冊数が140万冊を超える。(谷田部、筑波、小野川、荃崎公民館図書室分含む。)
平成22年 (2010年)	4月1日	・図書館職員16名、図書館専門員10名体制となる。 ・祝日(年間4日)及び月末休館日(年間7日)を開館する。
	6月	・「つくば市立図書館の望ましい基準」(平成16年度策定)の基本的な考え方に関する諮問について、図書館協議会長から館長及び教育長へ答申される。
	10月	・開館20周年記念事業(おはなしフェスティバルなど)開催。
	3月11日	・東日本大震災の発生により施設や資料が破損し、地震発生時刻から臨時休館する。同月23日から時間短縮(木曜日を除き午後5時閉館)にて再開。
平成23年 (2011年)	4月1日	・公民館が「交流センター」に名称変更となる。 ・祝日(年間4日)及び月末休館日(年間7日)を開館する。
	7月1日	・閉館時間を試行する。(水・土・日午後5時、火・木・金午後7時)

年	月日	事項等
	10月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・閉館時間が通常に戻る。(火～金午後7時、土・日午後5時) ・図書館情報システムを更新する。 ・中央図書館ホームページをリニューアルする。
	10月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・「おはなしフェスタ 2011」を開催する。 ・科学フェスティバルに出展。(以降毎年出展)
平成24年 (2012年)	4月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・図書返却窓口の増設を試行する。(大穂・豊里・並木・広岡の各交流センター) ・祝日(年間6日)及び月末休館日(年間8日)を開館する。
	5月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模竜巻が発生し、筑波交流センター図書室が休室する。同月26日から再開。
	10月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・「おはなしフェスタ 2012」を開催する。
平成25年 (2013年)	4月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・増設した図書返却窓口を継続設置する。(大穂・豊里・並木・広岡の各交流センター) ・祝日(年間6日)及び月末休館日(年間6日)を開館する。
	5月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館職員15名、図書館専門員10名体制となる。
	7月	<ul style="list-style-type: none"> ・新任司書教諭補助員研修(4日間)を実施する。(以降毎年実施)
	8月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・公園通りの図書館通信「ヨモッカ」第1号を発行する。(以降年2回発行)
	11月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・本田尚子氏「里山のきのこ」原画展を開催する。(～11月27日)
平成26年 (2014年)	1月	<ul style="list-style-type: none"> ・「給食ブックトーク」を実施する。(市内4幼稚園)
	3月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎にブックポストを設置する。
	4月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・祝日(年間5日)及び月末休館日(年間6日)を開館する。
	6月	<ul style="list-style-type: none"> ・児童向け図書館だより「こどもヨモッカ」第1号を発行する。(以降年2回発行)
	10月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本作家ゴブリン博士小中大地さん作品展(～11月19日)
平成27年 (2015年)	4月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・祝日(年間12日)及び月末休館日(年間7日)を開館する。 ・4交流センター図書室の運営が中央図書館に移管される。 ・雑誌スポンサー制度を開始する。 ・あかちゃん向けおはなし会「おはなしぶんぶん」を開始する。(以降毎月実施)
	7月	<ul style="list-style-type: none"> ・開館25周年記念事業(おはなしフェスティバルなど)を開催。
	10月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本作家武田美穂氏講演会を開催する。
平成28年 (2016年)	4月	<ul style="list-style-type: none"> ・祝日(年間9日)及び月末休館日(年間6日)を開館する。 ・図書館職員15名、再任用職員1名、図書館専門員10名体制となる。

年	月日	事項等	
平成 29 年 (2017 年)	4 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 祝日(年間 9 日)及び月末休館日(年間 6 日)を開館する ・ 図書館職員 13 名、再任用職員 2 名、図書館専門員 10 名体制となる。 	
	9 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館システムを更新(9 月 18 日～10 月 4 日休館) 	
	10 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開館時間延長を試行(6 日間) 	
	3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所蔵雑誌の保存期間を一部変更(外国語学習雑誌 永年→2 年) 	
平成 30 年 (2018 年)	1 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 荃崎交流センター図書室工事のため休室(1 月 10 日～2 月 3 日) 	
	4 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 祝日(年間 13 日)及び月末休館日(年間 7 日)を開館する。 ・ 図書館職員 14 名、再任用職員 2 名、図書館専門員 10 名体制となる。 ・ 中央図書館の開館時間を土曜日・日曜日も午後 7 時までで延長する(試行)。 	
	4 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南 2 及び北 2 駐車場の無料サービスを 2 時間までに延長する。 ・ WEB 申込みに限り、4 交流センター図書室への中央図書館在架図書取寄せを開始 	
	7 月 19 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「つくば市図書館懇話会」を設置(年度内に計 5 回開催) ・ 「第 1 回 つくば市図書館懇話会」が開催される。 	
	9 月 3 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「第 2 回 つくば市図書館懇話会」が開催される。 	
	10 月 20 日 21 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「つくば Flower Market & Open Library」に自動車図書館で参加 [中央公園] 	
	11 月 11 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「世界のゲームで遊ぼう」を開催する。 	
	11 月 24 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公開シンポジウム「図書館の未来のかたち-つくば市の図書館のこれからを考える-」開催〔市役所本庁舎〕 	
	11 月 26 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「第 3 回 つくば市図書館懇話会」が開催される。 	
	12 月 5 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「第 4 回 つくば市図書館懇話会(市内視察)」が開催される。 	
	平成 31 年 (2019 年)	1 月 25 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ むいぐるみのおとまり会を開催する。
		1 月 29 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「第 5 回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
3 月 21 日		<ul style="list-style-type: none"> ・ 「つくば VAN 泊」に自動車図書館で参加する。 	
4 月		<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館職員 13 名、再任用職員 2 名、図書館専門員 10 名体制となる ・ 祝日(年間 16 日)及び月末休館日(年間 6 日)を開館する。 ・ つくば市役所コミュニティ棟 1 階オープンスペースへの図書の配置を行う。(365 冊) ・ 自動車図書館の隔週土曜日運行を開始する。 ・ 自動車図書館の一部平日午前運行を開始する。 	
4 月 26 日		<ul style="list-style-type: none"> ・ 「第 6 回 つくば市図書館懇話会」が開催される。 	

年	月日	事項等
令和元年 (2019年)	5月11日	・「ライブラリーピクニック」を開催する。〔つくば美術館屋外展示場〕
	5月12日	
	7月30日	・「第7回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	8月	・市庁舎ブックポストをコミュニティ棟1階に移動する。
	8月29日	・「第8回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	9月	・中央図書館閉架書庫の電動集密書架を改修する。
	9月25日	・「つくば市域図書館連携に関する協定」締結式を挙げる。 ・「第1回つくば市域図書館連携協議会」を開催する。
	10月3日	・「第9回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	10月15日	・「第10回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	10月29日	・JICA 筑波の協力により「The World Week@中央図書館」を開催する。(～11月3日)
	11月2日	・「ライブラリーピクニック」を開催する。〔筑波大学附属図書館〕
11月3日	・「ブックカフェ」を開催する。〔BiVi つくば前〕	
令和2年 (2020年)	2月28日	・新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止のため、図書館で開催するイベントの中止を決定。
	3月	・つくば文化会館アルスのエレベーターを改修する。
	3月23日	・つくば市図書館懇話会から教育長へ提言書が提出される。
	4月1日	・図書館職員13名、再任用職員2名、図書館専門員11名体制となる。 ・祝日(年間12日)及び月末休館日(年間5日)を開館とする。
	4月4日	・新型コロナウイルスの感染拡大により政府・茨城県知事から土日・夜間の外出自粛要請が発表されたため、中央図書館及び4交流センター図書室を臨時休館とする。(7日は中央図書館のみ午後5時まで開館。)
	4月5日	
	4月8日	・新型コロナウイルスの感染拡大により首都圏に緊急事態宣言が発令されたため、中央図書館及び4交流センター図書室を臨時休館とし、自動車図書館やブックポスト、Web サービスも含めたすべての図書館サービスを休止。5月12日以降、段階的に再開。
	10月	・中央図書館及びアルスホールの照明をLED化する。
10月1日	・資料や座席の除菌のため「UV-C紫外線照射自動巡回ロボット」を試験的に導入する。	
令和3年 (2021年)	1月5日	・国立国会図書館デジタル化資料送信サービスにおいて、国立国会図書館デジタルコレクションの複写サービスを開始する。

年	月日	事項等
	1月18日	・茨城県独自の緊急事態宣言発令による市内の全交流センター休館に伴い、4交流センター図書室を2月7日まで臨時休室とする(予約本の受取及びブックポストへの返却は可能)。中央図書館は滞在型サービスを休止して開館。
	3月	・「つくば文化会館アルス長寿命化計画」を策定する。 ・中央図書館閉架書庫の電動集密書架を改修する。
	4月1日	・図書館職員12名、再任用職員3名、図書館専門員12名体制となる。
	5月1日	・茨城県立図書館が提供する「インターネットによる遠隔地貸出サービス(ぶつくびん)」に参加する。
	6月1日	・「つくば市域図書館連携に関する協定書」に基づき、筑波大学附属図書館との直接の相互貸借を開始する。
	8月7日 8日	・「本のふくぶくろ」実施。(以降毎年実施)
	8月18日	・新型コロナウイルス感染拡大に伴う国の緊急事態宣言及び茨城県の非常事態宣言を受け、臨時休館。(～9月23日)
令和4年 (2022年)	4月1日	・職員15名、再任用職員3名、図書館専門員11名体制となる。 ・自動車図書館3号車を導入し、運行を開始。自動車図書館のステーション数を増加する。(ステーション50か所)
	8月2日	・下妻市、土浦市と広域利用サービスを開始。
	9月	・図書館システム更新。(9月20日～10月3日休館)
	10月	・自動車図書館のステーション数を増加する。(ステーション54か所)
	10月4日	・電子図書館サービスの提供を開始。
	10月4日	・予約した本の受取館としてサービスポイントを増設する。〔市庁舎(コミュニティ棟)〕
令和5年 (2023年)	3月30日	・「つくスマ」アプリ内で図書館利用カードの電子化サービスを開始。
	4月1日	・職員13名、再任用職員4名、図書館専門員12名体制となる。 ・自動車図書館のステーション数を増加する。(ステーション57か所)
	5月13日 14日	・「ライブラリーピクニック」を開催する。遠隔ロボット(オリヒメ)による絵本読み聞かせの実施。〔つくば美術館屋外展示場〕
	6月13日	・予約した本の受取館としてサービスポイントを増設する。〔かとりだい交流館〕

13 年間統計

中央図書館統計(2年度比較)			令和4年度(2022年度)	令和3年度(2021年度)
開館状況	1	開館日数	285 日	260 日
	2	開館時間	2,687 時間	2,450 時間
登録等	3	常住人口(各年10.1現在)	252,481 人	246,784 人
	4	入館者数(一日当たりの入館者数)	478,875人(1,680人)	435,851 人(1,676 人)
	5	登録者数	42,375 人	41,392 人
	6	うち市外居住者数(うち広域利用者)	1,168 人(63 人)	1,099 人
蔵書	7	図書資料冊数	294,844 冊	293,487 冊
	8	うち開架図書数	163,132 冊	161,994 冊
	9	うち自動車図書館	41,811 冊	42,407 冊
	10	視聴覚資料数(CD・DVD・ビデオ等)	13,199 点	13,679 点
	11	雑誌数	10,705 冊(212 種)	10,606 冊(213 種)
	12	新聞数	32 紙	32 紙
	13	電子書籍	1,468 点	-
団体	13	団体登録	86 団体	69 団体
	14	団体利用	126 団体	120 団体
	15	団体貸出冊数	8,187 冊	7,212 冊
個人貸出	16	貸出者数(うち児童数)	238,064 人(52,526 人)	220,254 人(47,606 人)
	17	一日当たり貸出者数	835.3 人	847.1 人
	18	貸出総数	1,014,285 冊(点)	956,241 冊(点)
	19	利用者一人当たりの貸出数	4.02 冊(点)	4.34 冊(点)
		電子書籍貸出総数	6,586 冊(点)	-
	20	視聴覚機器利用者数	695 人	869 人
受入	21	年間資料購入総額(決算額)	33,072 千円	32,926 千円
	22	内訳 ①図書資料	26,893 千円	26,882 千円
	23	②視聴覚資料	2,855 千円	2,854 千円
	24	③雑誌	2,341 千円	2,232 千円
	25	④新聞	983 千円	958 千円
	26	受入資料総数(雑誌を除く)	17,081 冊(点)	15,877 冊(点)
	27	内訳 ①購入図書	15,998 冊	14,837 冊
	28	②購入視聴覚	330 点	372 点
	29	③寄贈他	593 冊(点)	668 冊(点)
除籍	30	年間除籍資料数(雑誌を除いた除籍数)	16,146(13,562) 点	15,545(12,829) 点

注釈

1. 蔵書とは、図書資料、視聴覚資料(CD・DVD等)、雑誌及び新聞などを指す。
2. 貸出者数及び貸出資料総数には、自動車図書館・本庁舎コミュニティ棟の利用者も含む。
3. 4各交流センター図書室のデータは含まない。

I 中央図書館統計(月別)

	開館日数	入館者数	貸出人数 (団体含 む)	貸出冊数 (団体含 む)	予約・リ クエスト 件数	視聴覚 機器利用 人数
4月	25	39,802	18,877	83,550	12,961	48
5月	26	43,317	20,084	88,061	13,739	59
6月	26	41,454	19,340	83,760	13,315	56
7月	26	48,711	21,332	94,570	14,096	99
8月	26	48,503	20,596	89,320	14,321	110
9月	17	29,023	14,308	63,396	9,528	50
10月	24	38,748	18,144	81,404	13,964	44
11月	24	38,906	18,498	80,301	15,052	37
12月	23	35,782	18,120	78,817	14,350	48
1月	24	38,829	18,760	81,736	15,629	47
2月	19	34,756	16,693	72,308	13,918	42
3月	25	41,044	18,989	81,912	15,142	55
合計	285	478,875	223,741	979,135	166,015	695
日平均		1,680	785	3,436	583	2
月平均	24	39,906	18,645	81,595	13,835	58

II 有効登録者数(年齢別)

年 齢	登録者数	比率 (%)
0～6	1,911	4.5
7～12	8,726	20.7
児童小計	10,637	25.2
13～15	1,629	3.9
16～18	1,169	2.8
19～22	2,177	5.2
23～29	2,730	6.5
30～39	5,804	13.8
40～49	7,813	18.5
50～59	4,461	10.6
60～	5,787	13.7
一般小計	31,570	74.8
個人計	42,207	100
団体等計	168	
総計	42,375	

III 貸出人数(館別・年齢別)

年 齢	中 央	自動車	谷田部	筑 波	小野川	荃 崎	本庁舎 コミュニティ棟	電 子	郵 送	合 計	比率 (%)
0～6	13,072	3,436	3,217	678	1,818	758	115	74	0	23,168	6.6
7～12	29,996	5,802	5,662	1,553	3,522	2,318	109	1,110	0	50,072	14.2
児童小計	43,068	9,238	8,879	2,231	5,340	3,076	224	1,184	0	73,240	20.8
13～15	5,361	41	578	347	601	378	17	75	0	7,398	2.1
16～18	3,248	4	209	184	303	96	7	18	0	4,069	1.2
19～22	5,575	6	195	239	119	151	3	85	0	6,373	1.8
23～29	6,726	99	845	291	488	195	75	195	0	8,914	2.5
30～39	29,493	579	7,184	1,157	3,189	1,697	537	1,147	1	44,984	12.8
40～49	52,391	761	10,191	3,156	6,148	3,285	699	1,724	2	78,357	22.2
50～59	33,791	346	3,854	2,287	5,774	2,671	302	1,212	0	50,237	14.2
60～	43,400	1,242	6,832	4,368	8,170	13,389	277	946	0	78,624	22.3
一般小計	179,985	3,078	29,888	12,029	24,792	21,862	1,917	5,402	3	278,956	79.1
相互貸借	562									562	0.2
個人計	223,615	12,316	38,767	14,260	30,132	24,938	2,141	6,586	3	352,758	100
団体計	126									126	
総 計	223,741	12,316	38,767	14,260	30,132	24,938	2,141	6,586	3	352,884	
比率(%)	63.4	3.5	11.0	4.0	8.5	7.1	0.6	1.9	0.0	100	

IV 蔵書冊数(館別・資料区分別)

資料区分	中 央	自動車	谷田部	筑 波	小野川	荃 崎	電 子	合 計
一般図書	166,627	14,898	33,072	16,888	17,422	35,301	1,042	285,250
ヤング	6,481	0	0	0	0	0	0	6,481
児童図書	68,981	26,913	15,852	15,515	14,004	15,537	426	157,228
外国語一般	7,541	0	0	0	0	1	0	7,542
外国語児童	3,403	0	180	12	43	28	0	3,666
視聴覚資料	13,199	0	0	7	0	0	0	13,206
雑 誌	10,705	0	743	1,393	667	827	0	14,335
全資料合計	276,937	41,811	49,847	33,815	32,136	51,694	1,468	487,708
比率(%)	56.8	8.6	10.2	6.9	6.6	10.6	0.3	100

※一般図書には、文庫、参考図書、郷土資料、市政資料、教科書を含む。

※児童図書には、絵本、紙芝居を含む。

V 受入冊数(館別)

	中 央	自動車	谷田部	筑 波	小野川	荃 崎	電 子	合 計
受入冊数	15,792	2,505	1,555	1,368	1,376	1,424	1,468	25,488

※電子書籍を含む

VI 貸出冊数(館別・資料区分別)

資料区分	中央	自動車	谷田部	筑波	小野川	荃崎	本庁舎 コミュニティ棟	電子	郵送	合計	比率 (%)
一般図書	338,464	9,095	59,375	26,872	43,288	46,013	1,833	4,477	6	529,423	35.4
文庫	59,224	79	6,611	2,500	6,373	11,804	173	0	0	86,764	5.8
ヤング	58,306	0	198	50	120	119	5	0	0	58,798	3.9
外国語一般	2,549	0	28	5	21	11	1	0	0	2,615	0.2
参考図書	25	0	3	1	11	0	0	0	0	40	0.0
地域資料	1,395	2	244	284	357	200	2	0	0	2,484	0.2
市政資料	111	0	1	1	10	0	0	0	0	123	0.0
教科書	229	0	5	0	6	0	1	0	0	241	0.0
児童図書	233,887	23,338	45,990	13,407	34,361	21,426	1,087	1,308	0	374,804	25.0
絵本	191,060	10,761	57,222	13,443	33,139	15,416	1,388	801	0	323,230	21.6
紙芝居	7,572	61	1,776	443	696	202	8	0	0	10,758	0.7
外国語児童	8,395	1	109	7	68	41	4	0	0	8,625	0.6
視聴覚資料	52,267	0	0	0	0	3	0	0	0	52,270	3.5
雑誌	25,651	0	6,571	3,409	5,513	5,037	64	0	0	46,245	3.1
分類不明	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0
計	979,135	43,338	178,133	60,422	123,963	100,272	4,566	6,586	6	1,496,421	100
比率(%)	65.4	2.9	11.9	4.0	8.3	6.7	0.3	0.4	0.0	100	
開館日数	285	191	285	285	284	285	139				
一日平均	3,436	227	625	212	436	352	33				
うち団体貸出	8,187										

VII 貸出冊数(全館・分類別)

分類	冊数	うち電子	比率(%)
0 総記	16,339	324	1.1
1 哲学	32,684	255	2.2
2 歴史	78,362	435	5.2
3 社会	68,986	679	4.6
4 自然	115,020	1,047	7.7
5 技術	98,955	747	6.6
6 産業	26,991	282	1.8
7 芸術	80,868	343	5.4
8 言語	13,798	212	0.9
9 文学	89,837	311	6.0
N 小説	346,678	1,150	23.2
W 大活字本	3,028	-	0.2
T 市政資料	123	-	0.0
PC コンピュータ	2,939	-	0.2
TB 教科書	241	-	0.0
E 絵本	327,719	801	21.9
C 紙芝居	10,762	-	0.7
M コミック	83,456	-	5.6
S 進路情報	437	-	0.0
TE 点字	684	-	0.0
Z 雑誌	46,237	-	3.1
A 録音資料	21,015	-	1.4
V 映像資料	31,255	-	2.1
X その他	7	-	0.0
合計	1,496,421	6,586	100

※映像資料含む

VIII 蔵書冊数(全館・分類別)

分類	冊数	比率(%)
0 総記	9,989	2.0
1 哲学	12,087	2.5
2 歴史	36,876	7.6
3 社会	35,007	7.2
4 自然	32,885	6.7
5 技術	28,660	5.9
6 産業	11,916	2.4
7 芸術	33,793	6.9
8 言語	7,359	1.5
9 文学	67,065	13.8
N 小説	100,766	20.7
W 大活字本	2,797	0.6
T 市政資料	3,346	0.7
PC コンピュータ	697	0.1
TB 教科書	361	0.1
E 絵本	62,375	12.8
C 紙芝居	3,653	0.7
M コミック	8,474	1.7
S 進路情報	353	0.1
TE 点字	246	0.1
Z 雑誌	14,329	2.9
A 録音資料	7,602	1.6
V 映像資料	5,604	1.1
電一般	1,042	0.2
電児童	345	0.1
電絵本	81	0.0
X その他	0	0.0
合計	487,708	100

※映像資料含む

IX 予約・リクエスト受付件数

中央	166,015
自動車	284
谷田部	3,240
筑波	2,040
小野川	2,572
荃崎	3,915
電子	2,259
合計	180,325

リクエスト受付場所内訳
(中央のみ)

窓口	1,827
Web	4,975
自動車	82
合計	6,884

交流センター図書室から
中央図書館への購入依頼

谷田部	85
筑波	35
小野川	140
荃崎	258
合計	518

X その他統計(5年度比較)

		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	
相互貸借	合計冊数	2,401	2,479	1,881	2,126	1,854	
	貸出冊数	658	617	532	662	656	
	借受冊数	1,743	1,862	1,349	1,464	1,198	
	借受先 内訳	国	7	1	1	0	1
		県外	10	27	5	6	16
県内		1,726	1,834	1,343	1,458	1,181	
複写	受付件数	685	718	710	1,045	1,220	
オンライン データベース (新聞情報室)	利用件数計	62	91	25	28	23	
	内訳	新聞・官報 データベース	52	50	23	28	23
		国会図書館デジタル化 資料送信サービス	10	41	2	—	—
視聴覚ブース	機器利用人数	695	869	394	2,301	2,678	
調査相談	件数合計	1,458	1,440	1,389	1,608	1,808	
	内訳	口頭	1,401	1,383	1,340	1,469	1,678
		電話	50	42	45	65	114
		電子メール	7	15	4	74	16
音訳サービス	朗読CD郵送枚数	120	128	256	222	247	
WebOPAC	検索件数	1,985,874	1,716,719	1,560,611	1,351,947	1,235,690	
駐車場	駐車券サービス枚数	68,457	61,460	56,479	74,789	57,215	
館外返却	返却冊数計	37,112	29,850	24,217	34,042	30,697	
	内訳	つくば市役所 コミュニティ棟	22,317	17,807	14,135	20,835	16,524
		大穂交流センター	4,280	3,510	3,581	4,436	4,317
		豊里交流センター	1,848	1,553	1,430	1,761	2,220
		並木交流センター	7,276	6,774	4,999	6,932	7,586
		島名交流センター	1,276	166	—	—	—
広岡交流センター	115	40	72	78	50		
中央図書館入館者数		478,875	434,851	393,376	559,798	571,642	
アルスホール	利用件数	353	298	181	276	254	
予算 (千円)	A. 市の一般会計予算	101,532,000	89,713,000	88,525,000	88,040,000	85,617,000	
	B. 図書館費	414,989	405,231	420,383	387,186	332,795	
	(Aに占める割合)	(0.41%)	(0.45%)	(0.47%)	(0.44%)	(0.39%)	
	C. 資料費 合計	57,705	50,214	43,926	43,851	43,708	
	(Bに占める割合)	(13.91%)	(12.39%)	(10.45%)	(11.33%)	(13.13%)	
	図書資料	38,140	32,877	35,600	35,500	35,500	
	図書装備委託料	1,328	1,004	—	—	—	
	視聴覚資料	2,860	2,860	3,400	3,500	3,500	
	雑誌	3,644	3,230	3,230	3,225	3,086	
	新聞	1,151	1,139	1,172	1,144	1,146	
電子書籍	10,032	8,580	—	—	—		
加除式法規集	550	524	524	482	476		

注釈

予算については、4 交流センター図書室の運営に要する経費も含む。

14 ボランティア活動状況

登録状況 令和4年度(2022年度)

分野	おはなし	児童サービス	修理	音訳	点訳	国際化サービス	配架	地域文化	地域資料	図書館サポーター
登録人数	54	17	29	17	12	9	29	13	13	34

活動状況

分野	おはなし		児童サービス		修理		音訳		点訳		国際化サービス		配架		地域文化		地域資料		図書館サポーター	
	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数
4月	6	12	1	4	8	52	4	15	1	12	0	0	45	45	2	13	4	20	0	0
5月	6	12	0	0	8	53	4	17	1	11	0	0	41	41	2	14	3	15	0	0
6月	8	24	2	6	9	79	3	12	1	9	0	0	63	63	3	20	5	22	0	0
7月	8	23	0	0	7	52	3	12	1	10	0	0	54	54	3	19	6	24	0	0
8月	5	8	2	2	4	30	4	18	0	0	0	0	49	49	2	14	2	9	0	0
9月	3	6	1	7	0	0	3	10	0	0	0	0	33	33	0	0	0	0	0	0
10月	6	12	2	6	7	51	3	15	1	8	0	0	46	46	2	17	4	18	0	0
11月	7	14	1	1	9	63	3	13	1	8	0	0	51	51	2	15	4	21	0	0
12月	6	13	1	6	8	58	3	15	1	7	0	0	40	40	2	12	4	14	3	5
1月	7	14	1	3	7	50	0	0	1	6	0	0	46	46	2	14	4	14	0	0
2月	7	15	1	1	6	37	0	0	1	8	0	0	42	42	2	11	3	9	0	0
3月	7	14	2	5	8	53	0	0	1	7	0	0	51	51	2	12	5	14	0	0
計	76	167	14	41	81	578	30	127	10	86	0	0	561	561	24	161	44	180	3	5

ボランティア活動実績

◆おはなしボランティア

- ・ おはなし会 毎週土曜日 令和4年度延べ聴衆数 1,539人
- 第1土曜 「荃崎おはなし会」 第3土曜 「おはなしまつぽっくり」
- 第2土曜 「おはなしの泉」 第4土曜 「おはなしの森」
- 第5土曜(ない月は第4日曜) 「筑波大学ストーリーテリング研究会」
- ・ 「グループ・スイミー」公演 6月25日(土)
- ・ 「パネルシアターかくれんぼ&ゆめぽっぽ」公演 7月9日(土)

◆児童サービスボランティア

- ・ こどもコーナーの配架及び書架整理
- ・ クリスマスカード作成(12月)

◆修理ボランティア

- ・ 毎週火・水曜日 令和4年度修理冊数1,961冊

◆音訳ボランティア

- ・ 毎月3回程度 「声の常陽リビング及びミニ情報」作成 希望者へ音訳CDを配布 常陽リビング12月で休刊

◆点訳ボランティア

- ・ 毎月第3木曜日 点訳絵本の作成

◆地域文化ボランティア

- ・ 「本好きのためのゆるっとトークルーム」 毎月第1土曜日
- ・ 「おとなのためのブックトーク」 毎月第3土曜日
- ・ 佐藤国男さん原画(版画)展 令和5年2月11日(土)～3月9日(木)

◆地域資料ボランティア

- ・ 毎週水曜日 つくば市関連の新聞記事を集めた「つくばトピックニュース」の作成

◆地域資料ボランティア

- ・ ランタンアート2022の図書館部分設置等

15 所蔵雑誌一覧

★…新規購読誌 谷田部→谷/筑波→筑/小野川→小/茎崎→茎

一般・外国語 (誌名50音順)				交流センター 所蔵状況	雑誌スポンサー名
No.	誌名	刊行頻度	保存年限 (中央館)		
あ					
1	I/O(アイオー)	月刊	2年		
2	AERA	週刊	1年		
3	AERA with Kids	季刊	2年		(株)Kids Creation
4	アクアライフ	月刊	2年		
5	AXIS	隔月	2年		
6	明日の友	隔月	2年		
7	アニメージュ	月刊	2年		
8	安心	月刊	2年		
9	&プレミアム	月刊	2年		
10	一個人	季刊	2年	筑・小	
11	一枚の繪	隔月	2年		
12	イラストレーション	季刊	2年		
13	Wedge	月刊	2年		
14	★UOMO(ウオモ)	月刊	2年		
15	うかたま	季刊	2年		
16	歌の手帖	月刊	2年		
17	美しいキモノ	季刊	2年		
18	栄養と料理	月刊	2年		イセファーム(株)
19	エコノミスト	週刊	2年		
20	SFマガジン	隔月	2年		
21	ESSE	月刊	2年	谷・筑・小・茎	
22	NHKきょうの健康	月刊	2年	谷・筑・小・茎	
23	NHKきょうの料理	月刊	2年	谷・筑・小・茎	
24	NHK趣味の園芸	月刊	2年	谷・筑・小・茎	
25	NHKすてきにハンドメイド	月刊	2年	谷・筑・小・茎	
26	NHKみんなのうた	隔月	2年		
27	FG JAPAN	季刊	2年		(株)Kids Creation
28	MJ無線と実験	月刊	2年		
29	LDK ※中央館所蔵なし	月刊	2年	谷・筑・小(2年)	
30	ELLE DÉCOR	年5	2年		(有)ホームシック
31	園芸ガイド	季刊	2年		
32	ENGINE	月刊	2年		
33	OCEANS	月刊	2年		
34	OZ magazine	月刊	2年		
35	Oggi	月刊	2年		
36	男の隠れ家	月刊	2年		
37	おとなの週末	月刊	2年		
38	おりがみ	月刊	2年		
39	オール讀物	月刊	2年		
40	オレンジページ	月2	2年	谷・筑・小	(株)Kids Creation
-	English journal 2023年1月号で購読停止	月刊	2年		
か					
41	カー&ドライバー	月刊	2年		
42	科学	月刊	2年		
43	岳人	月刊	2年		
44	学校図書館	月刊	2年		
45	家庭画報	月刊	2年	茎	

一般・外国語（誌名50音順）				交流センター 所蔵状況	雑誌スポンサー名
No.	誌名	刊行頻度	保存年限 (中央館)		
46	からだにいいこと	隔月	2年		
47	ガルビィ	年5	2年		かなめ測量(株)
48	キネマ旬報	月2	2年		
49	CAPA(キャパ)	月刊	2年		
50	クーヨン	月刊	2年		えほんやなずな
51	暮しの手帖	隔月	2年	谷・筑・小・茎	特定非営利活動法人明豊会
52	Clara	月刊	2年		
53	CREA Traveller	季刊	2年		
54	クロワッサン	月2	2年	筑・小・茎	
55	群像	月刊	2年		
56	芸術新潮	月刊	永年		
57	月刊自家用車	月刊	2年		
58	現代詩手帖	月刊	2年		
59	現代農業	月刊	2年		
60	航空ファン	月刊	2年		
61	コットンタイム	隔月	2年		
62	kodomoe(コドモエ)	隔月	2年	谷	(株)Kids Creation
63	こどもとしゃかん	季刊	2年		
64	子供の科学	月刊	2年	谷・筑・小・茎	
65	ゴルフダイジェスト	月刊	2年		
66	碁ワールド	月刊	2年		
さ					
67	Cycle Sports	月刊	2年		
68	サッカーマガジン	隔月	2年		
69	THE21	月刊	2年		
70	サライ	月刊	2年	筑・茎	
71	サンデー毎日	週刊	2年		
72	散歩の達人	月刊	2年	谷・茎	
73	JTB時刻表	月刊	1年		
74	CNN English Express	月刊	2年		
75	CD journal	季刊	2年		
76	Jazz Life	月刊	2年		
77	週刊ダイヤモンド	週刊	2年		
78	週刊東洋経済	週刊	2年		
79	週刊文春	週刊	2年		
80	週刊ベースボール	週刊	2年		
81	ジュニアエラ	月刊	2年		(株)Kids Creation
82	将棋世界	月刊	2年		
83	小説幻冬	月刊	2年		
84	小説新潮	月刊	2年		
85	常陽藝文(寄贈) * 2	月刊	永年		
86	新建築 住宅特集	月刊	2年		
87	新潮	月刊	2年		
88	SWITCH	月刊	2年		
89	スイミング マガジン	月刊	2年		
90	数学セミナー	月刊	2年		
91	スクリーン	月刊	2年		
92	Stereo	月刊	2年		
93	STORY	月刊	2年		

一般・外国語（誌名50音順）				交流センター 所蔵状況	雑誌スポンサー名
No.	誌名	刊行頻度	保存年限 (中央館)		
94	すばる	月刊	2年		
95	住まいの設計	隔月	2年		
96	スマッシュ	月刊	2年		
97	墨	隔月	2年		
98	相撲	月刊	2年		
99	正論	月刊	2年		
100	世界	月刊	2年		
101	装苑	隔月	2年		
102	ソトコト	隔月	2年		
た					
103	ダ・ヴィンチ	月刊	2年	筑	アカデミックエクスプレス株式会社
104	Tarzan	月2	2年		つくば電気管理事務所
105	★多聴多読マガジン	隔月	2年		
106	卓球王国	月刊	2年		
107	旅の手帖	月刊	2年	茎	
108	短歌	月刊	2年		
109	dancyu	月刊	2年	小	
110	中央公論	月刊	2年		
111	つり人	月刊	2年		
112	Discover Japan	月刊	2年		
113	Disney fan	月刊	2年		
114	鉄おも!	月刊	2年		
115	鉄道ファン	月刊	2年		
116	電子工作マガジン	季刊	2年		
117	天然生活	月刊	2年	谷・筑・小・茎	atelier ゴーシュ
118	天文ガイド	月刊	2年		
119	ドゥーパ!	隔月	2年		
120	図書館雑誌(寄贈)	月刊	永年		
121	飛ぶ教室	季刊	2年		(株)Kids Creation
な					
122	なごみ	月刊	2年		
123	Number	隔週	2年		
124	Nicola	月刊	2年		
125	日経woman	月刊	2年		
126	日経サイエンス	月刊	2年		ラボ整理研究室
127	日経トレンドイ	月刊	2年	谷	
128	日経パソコン	月2	2年		
129	日経ビジネス	週刊	2年		
130	日経PC21	月刊	2年	筑	
131	日経マネー	月刊	2年		
132	Newsweek(日本版)	週刊	2年		
133	Newsがわかる	月刊	2年		(株)Kids Creation
134	Newton	月刊	2年		
135	★猫びより	季刊	2年		
136	ノジュール	月刊	2年		
137	Non-no	月刊	2年		
-	ねこ 2022年冬号(1月発行)で購読停止	季刊	2年		

一般・外国語（誌名50音順）				交流センター 所蔵状況	雑誌スポンサー名
No.	誌名	刊行頻度	保存年限 (中央館)		
は					
138	俳句	月刊	2年		
139	ハウジング	隔月	2年		
140	バスケットボール	月刊	2年		
141	Birder	月刊	2年		
142	Hanako	月刊	2年		
143	母の友	月刊	2年	筑	
144	バレーボール	月刊	2年		
145	ピアノ	月刊	2年		
146	PHP	月刊	2年	茎	
147	美術手帖	季刊	永年		
148	美的	月刊	2年		
149	Be-pal	月刊	2年		
150	Forbes JAPAN	月刊	2年		
151	婦人画報	月刊	2年		
152	婦人公論	月刊	2年	筑・小・茎	
153	婦人之友	月刊	2年	小	
154	武道(寄贈)*1	月刊	2年		
155	BRUTUS	月2	2年		つくば電気管理事務所
156	プレジデント	月2	2年		アカデミックエクスプレス株式会社
157	プレジデントFamily	季刊	2年		(株)Kids Creation
158	フローリスト	隔月	2年		
159	文學界	月刊	2年		
160	文藝	季刊	2年		
161	文藝春秋	月刊	2年	谷・筑・小・茎	
162	Baby-mo(ベビモ)	季刊	2年		(株)Kids Creation
163	Pen	月刊	2年		
164	Voice	月刊	2年		
165	法学教室	月刊	2年		
166	本の雑誌	月刊	2年		
ま					
167	Mac Fan	月刊	2年		
168	MAMOR(寄贈)*1	月刊	2年		
169	Mr. PC	季刊	2年		
170	ミステリマガジン	隔月	2年		
171	ミセスのスタイルブック	季刊	2年		
172	milsil(寄贈)	隔月	2年		
173	MEN'S NON-NO	月刊	2年		
174	MORE	月刊	2年		
175	MOE	月刊	2年	谷	
176	モーターサイクリスト	月刊	2年		
177	モダンリビング	隔月	2年		(有)ホームシック
178	モノマガジン	月2	2年		
-	MEN'S CLUB 2023年2・3月号で購読停止	年11	2年		
や					
179	やさい畑	隔月	2年	筑	
180	山と溪谷	月刊	2年		
181	ゆうゆう	月刊	2年	茎	ラボ整理研究室

一般・外国語 (誌名50音順)				交流センター 所蔵状況	雑誌スポンサー名
No.	誌名	刊行頻度	保存年限 (中央館)		
らわ					
182	ラジコンマガジン	月刊	2年		
183	ランナーズ	月刊	2年		
184	LEE	月刊	2年	谷	特定非営利活動法人明豊会
185	留学ジャーナル	季刊	2年		
186	レコード芸術	月刊	2年		
187	歴史街道	月刊	2年		
188	歴史群像	隔月	2年		
189	レタスクラブ ※中央館所蔵なし	月2		茎(2年)	
190	ROKIN' ON JAPAN	月刊	2年		
191	Wan(わん)	季刊	2年		
外国語					
192	Better Homes and Gardens	月刊	2年		
193	ESQUIRE	月刊	2年		
194	Hir@gana times	月刊	2年		
195	National Geographic	月刊	永年		
196	National Geographic KIDS	年10	2年		
197	Reader's Digest(英語版)	月刊	2年		
198	SCIENTIFIC AMERICAN	月刊	2年		
199	TIME	隔週	2年		
200	VOGUE	月刊	2年		
201	亞洲週刊(中国語)	週刊	1年		
202	天下雜誌(中国語)	月2	2年		
203	Sélection Reader's Digest(フランス語)	年10	2年		
204	LA CUCINA ITALIANA	月刊	2年		

* 1 寄贈雑誌架(前年雑誌棚内) * 2 地域資料コーナー

児童 * 3				交流センター 所蔵状況	雑誌スポンサー名
No.	誌名	刊行頻度	保存年限 (中央館)		
205	かがくのとも	月刊	永年	筑	
206	こどものとも	月刊	永年	谷・筑・茎	
207	こどものとも 0・1・2	月刊	永年	谷・筑・小・茎	
208	こどものとも 年少版	月刊	永年		
209	こどものとも 年中向き	月刊	永年	筑	
210	この本読んで	季刊	永年	谷・筑・小・茎	
211	宇宙(そら)のとびら	季刊	永年		
212	たくさんのふしぎ	月刊	永年		
213	ちいさなかがくのとも	月刊	永年		
214	テルミ:点字資料	隔月	永年		

* 3 子どもコーナー

16 所蔵新聞一覧

中央図書館所蔵新聞

	紙名	保存期間
一般紙		
1	朝日新聞	2年
2	産経新聞	1年
3	日本経済新聞	2年
4	毎日新聞	2年
5	読売新聞	2年
6	朝日新聞（夕刊）	2年
7	日本経済新聞（夕刊）	2年
8	毎日新聞（夕刊）	2年
9	読売新聞（夕刊）	2年
スポーツ紙		
10	スポーツ報知	1年
11	日刊スポーツ	1年
専門紙		
12	日刊工業新聞	1年
13	日経産業新聞	1年
14	日経MJ（日経流通新聞）	1年
地方紙		
15	茨城新聞	2年
16	東京新聞	1年
17	福島民報	1年
18	福島民友	1年

4 交流センター図書室所蔵新聞

	紙名	保存期間
1	日本経済新聞	6ヶ月

	紙名	保存期間
政党機関紙		
19	しんぶん赤旗	1年
20	公明新聞	1年
21	社会新報	1年
22	自由民主	1年
23	週刊新社会	1年
学生・児童向け		
24	朝日小学生新聞	1年
25	毎日小学生新聞	1年
26	The Japan Times Alpha	1年
27	常陽小学生新聞	2年
外国語新聞		
28	The Japan News	1年
29	The Japan Times / International-New York Times	1年
30	人民日報（中国）	1年
31	東亜日報（韓国）	1年

17 雑誌スポンサー制度

つくば市立図書館では、雑誌資料提供の場を広告媒体として活用することにより、民間事業者等の情報発信の場を提供するとともに、図書館の財源を確保し、所蔵資料、施設、サービスのより一層の充実を図り、地域と連携し図書館からつくばの教育を応援することを目的として、雑誌スポンサー制度を実施しています。

令和5年度（2023年度）は10件のスポンサー様が22誌の雑誌に広告を掲出しています。
（7月1日現在）

スポンサーになっていただいた事業者に対して、以下の内容を図書館で実施しています

- ① 選択いただいた雑誌の最新号カバー及び棚蓋にスポンサー名及び広告を掲出します。
- ② 図書館ホームページや館内掲示等でスポンサー名を紹介します。
- ③ スポンサーがつくばの教育を応援してくださっていることをPRできるように、企業や店舗などに掲示物を提供します。

スポンサー料は雑誌1誌につき15,000円（年度途中からは月額1,250円として算出）。支払い方法は、納入通知書での振込みとなり、支払いに必要な一切の経費はスポンサー負担になります。スポンサー認定期間は年度を単位として、決定の翌月から当該年度末までです（更新可能）。

詳しい雑誌リストや申込要件・方法等については、図書館ホームページを御覧いただくか、中央図書館までお問合せください。

※掲出例

雑誌カバー



雑誌の棚蓋



令和5年度 つくば市の図書館概要

発行 令和5年(2023年)8月
発行者 つくば市立中央図書館
つくば市吾妻二丁目8番地
TEL 029(856)4311
FAX 029(856)6277
